守りたい自然

おきなわの彩鳥（いろどり）

四季を告げる野鳥は沖縄の美しい自然そのもの。
希少な存在になってしまったものも少なくありません。
いつまでも守り続けたい生命の輝きがここにあります。

全長55cm、後頭部に冠羽があります。

国内では、石垣島と西表島に留鳥として分布しています。

八重山ではアヤパニ（綾羽）と呼ばれ、

八重山民謡「鷲の鳥節」に歌われるなどして親しまれています。

森林と、その周辺にある水田や湿地などに生息しています。

木の枝などに留まり、

ヘビ、カエル、カニなどの小動物を狙っている姿を見かけます。

八重山の空に舞う綾羽（アヤパニ）
「カンムリワシ」

タカ タカ科 カンムリワシ *Spilornis cheela*
レッドデータ沖縄「絶滅危惧ⅠA類」 環境省レッドリスト「絶滅危惧ⅠA類」
国内希少野生動植物種 国指定特別天然記念物

Photographer
小原 祐二・Obara Yuji
1968年鹿児島県生まれ。琉球大学生物学科卒業後、沖縄で環境調査に従事。
ウェブサイトおきなわカエル商会を運営、沖縄の自然を紹介している。
HP http://www.okinawa-kaeru.net